

六郷のカマクラ

毎年2月11日から15日にかけて行われる「六郷のカマクラ」は700年の歴史があるといわれ、新しい年の幸せを願う小正月行事です。

期間中は、新しい年の願い事が書かれた「天筆」が各家の戸口に立てられます。また、六郷地区の各町内にトリゴヤ（鳥追い小屋）が作られ、その中で餅やミカンを食べながら談笑にふけます。15日の夜、人々が「天筆」を持って秋田諏訪宮前のカマクラ畑に集まり、神主の祝詞に続いて中央にある2基の松二才に火が入れると、人々はその火で天筆を焼きます。天筆焼き



「六郷のカマクラ」関連行事 & 関連イベントスケジュール

問 ● 美郷町観光情報センター
☎ 0187(84)0110

天筆

天筆は緑、黄、赤、白、青紫の順に紙をつなぎ合わせて作り、願い事を書きます。2月11日（火）祝から15日（土）までの間、各戸や町内施設などに掲揚されます。

天筆書き体験

願い事を天筆に託してみませんか。どなたでも参加できますので、お気軽に「来場ください」。

期間 ● 2月11日（火）祝～15日（土）

午前10時～午後4時（15日は午後5時まで）

会場 ● 名水市場湧太郎「國之響ホール」

料金 ● 1組200円

鳥追い行事

雪室（鳥追い小屋）や雪宮が各町内で作られます。鳥追い小屋は元来、雪鳥を追い払うために子どもや老人が詰めた田畑に作られた小屋のことですが、ここでは正月の雪の中で疑似の農作業を行い、新年の豊作を願う一つの農耕予祝行事としています。

2月14日（日）には、鳥追い小屋の出来映えを審査するコンクールを行います。午前9時30分から順番に、参加町内をまわって審査します。

竹うち

六郷地区の町内が南軍と北軍に分かれ、7～8mの青竹で打ち合います。南軍が勝つと米の値が上がり、北軍が勝つと豊作になると言い伝えられています。

日時 ● 2月15日（土） 午後8時～

会場 ● カマクラ畑 秋田諏訪宮前

竹うち終了後に「餅まき」を行います！

美郷民話の会による昔語り

日時 ● 2月15日（土）

① 午後1時～午後2時30分

の前後には、米作の豊凶を占う行事として「竹うち」が行われます。これが「六郷のカマクラ」の基本の形です。多くの小正月行事が観光化されていく中、本来の姿を保ち住民の伝承意識も高いことから、昭和57年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。



ボランティアスタッフを募集しています

皆さんと一緒に六郷のカマクラを盛り上げてみませんか。希望される方は下記までお申し込みください。

期間●2月2日(日)～2月15日(土)

内容●・天筆に関すること(天筆掲揚、天筆書き体験、天筆焼き誘導への協力)
・鳥追い小屋づくりに関すること
・おもてなし会場設営に関すること など

申・問●NPO法人みさぼーと
☎0187(84)4922

松飾りの回収について

2月15日(土)のカマクラ会場で燃やす松飾りについては六郷地区を巡回して回収していますが、近年、直接会場に持ち込まれる方が多く、会場付近の道路が渋滞しています。事故を引き起こす原因になりますので、カマクラ会場には松飾りを直接持ち込まないようご協力をお願いします。

※松飾り以外のものは回収しません。

問●六郷カマクラ保存会事務局
(美郷町学友館内) ☎0187(84)4040

- 会場 ● ①名水市場湧太郎内 ②秋田諏訪宮 拜殿
②午後6時～午後7時
- 日 時 ● 2月15日(土) 午後7時～午後5時
- 料 金 ● 100円
- 餅つき
つきたてのお餅や甘酒、お菓子(飴玉)を振る舞います。
日 時 ● 2月15日(土) 午後3時～
- 会場 ● 名水市場湧太郎「広場」
※なくなり次第終了します。
- お汁粉の振る舞い
日 時 ● 2月15日(土) 午前11時～
- 会場 ● 名水市場湧太郎内「美郷屋」
※なくなり次第終了します。
- うどん・そば・飲み物の出店、甘酒の振る舞い
日 時 ● 2月15日(土) 午後5時～
- ※甘酒の振る舞いは午後6時から行います。
※なくなり次第終了します。
- 会場 ● 観光案内休憩所「清水の館」通り沿いに設置の特設販売所
- 夢灯り
2月15日(土)の夕方から秋田諏訪宮の参道に灯籠を設置します。
- 竹灯り
実行委員会が設営した鳥追い小屋の周辺に設置します。
- 美郷ジャズセッション
日 時 ● 2月15日(土) 午後7時～(30分程度)
- 会場 ● 観光案内休憩所「清水の館」
- 紙風船あげ
日 時 ● 2月15日(土) 午後7時～(30分程度)
- 会場 ● カマクラ畑(秋田諏訪宮前)
- 打ち上げ花火
日 時 ● 2月15日(土) 午後7時45分～